

令和六年度学校推薦型選抜入学試験【小論文B】(人文社会科学部) 人間文化学科

模範解答例

問題一

問一 ㊸潜在 ㊹占 ㊺拘束 ㊻蔑視 ㊼雰囲気

問二 挨拶行動がないことで、お互いが親和的であるのか敵対的であるのかが確認できず、出会うことで生じた緊張が解消されない状況。(五九字)

問三 (二百字の論述問題は、解答者の考えを、一定の制約のもとに、自由に述べさせるものであり、解答例の作成はその性質上、困難であるので、採点基準を以てこれに代える。)

採点基準

- 一、問題文及び設問を正確に読解し、その内容を踏まえて解答していること。
- 一、解答者の考えが論理的に矛盾なく、明確に述べられていること。
- 一、正確で分かりやすい日本語で解答されていること。
- 一、文字表記が明瞭かつ正確であること。(誤字、脱字、不正確もしくは甚だしく判読し難い文字などは減点する。)

問題二

問一 従来は身辺自立や経済的自立の意味で理解されていた自立という言葉を、他人や社会から支援を受けつつ自己選択・自己決定できるという新しい意味で理解すべきだとする主張。(八〇字)

問二 (二百字の論述問題は、解答者の考えを、一定の制約のもとに、自由に述べさせるものであり、解答例の作成はその性質上、困難であるので、採点基準を以てこれに代える。)

採点基準

- 一、問題文及び設問を正確に読解し、その内容を踏まえて解答していること。
- 一、解答者の考えが論理的に矛盾なく、明確に述べられていること。
- 一、正確で分かりやすい日本語で解答されていること。
- 一、文字表記が明瞭かつ正確であること。(誤字、脱字、不正確もしくは甚だしく判読し難い文字などは減点する。)